

# 人生ハンド仏句

第135号

H. 25. 6. 1

(毎月1日発行)

## 「人生ハンド仏句」

と打ち込んで頂けば、  
ホームページにつなが  
ります。

編集・発行  
玉蓮山 真成 寺  
編集部 谷川久仁子  
TEL・FAX 0765-22-2268

## 生死について

住職 谷川寛俊

人間界に生を受けた以上、やがて寿命が尽きます。これは人間界ばかりでなく必然的な問題です。

「死後の世界」についての考え方や認識はそれぞれの宗教によって違ってきます。

例えばキリスト教はユダヤ教の影響を受けており、この世界には神様が創ったと考えており、いつの日かこの世界は終わりを告げるという考え方です。その最後の瞬間に神によって「最後の審判」が行われ、生きている時の行いが神様に認められれば神様と共に「天国」で暮らすことが出来ます。天国とは「神の国」のことで死も悲

しみも苦勞もない永遠の幸せを得ることが出来るとされています。

これに対して生きている時の行いが認められなければ神様によって「地獄」に落とされ終わることのない苦しみが待ち受けているとされます。

昨今全世界的に広がりを見せているイスラム教も死後の世界についてはユダヤ教やキリスト教の影響を受けていると言われている。このような理由でキリスト教もイスラム教も最後の審判の時に肉体が必要であるため亡くなった後も遺体は燃やさずに棺に入れて土に埋める場合が多いようです。他にも世界には様々な宗教

があり様々な考え方があります。では私達が信仰している仏教はどのような考え方なのでしょうか。仏教の中でもそれぞれ細かく分かれており、それぞれの考えがありますが、

前述したキリスト教やイスラム教徒

大きく異なる点は、仏教には天国か地獄のどちらに行くといった考えではなく「輪廻転生」という考え方があります。輪廻という文字が示す通り、車輪が回るように色々な世界を繰り返すという意味です。色々な世界とは六つの世界のことです、「六道」と言います。

**地獄道**……今生きているこの世界の「行い」によって決まります。行いとは業(ごう)カルマのことです。

**餓鬼道**……餓鬼とはお腹の膨れた鬼の姿です。食べ物を食べようとしようとして火となつてしまひ飢えと渴(かわき)きに苦しみ耐えながら生きなければなりません。

**畜生道**……犬や猫、牛や馬、鳥、虫、魚など、人以外のあらゆる動物の世界です。

**修羅道**……阿修羅という悪鬼が住

む世界で永遠に終わることのない戦いが繰り返される。

**人道**……言わずと知れたこの私たちが住んでいるこの世界のことです。生老病死を中心とした苦しみの多い世界ですが、楽しみもあります。

**天道**……人間よりも寿命が長く、楽が多く苦しみが無い世界です。いかに今の世の中で「善い行い」をするか、日頃の生活から自然と「善い行い」が出来るように、毎日精進しなければならぬと思えます。



# お知らせ

ご招待



## ◎大黒尊天祭

六月十六日(日)

◎毎月一日祈禱会

・午前五時から

早朝のお参りは気持ちの良いものです。  
ご祈禱を受けて、霊神符(お守り様)  
を頂きましょう!

◎ご法話

・午後一時半

◎水子供養会

・毎月十三日 午後一時半より

◎大黒尊天法味言上

並びに修法祈禱

・午後二時半

◎唱題行脚

・毎月二十八日

・午後一時半より

参詣者お一人お一人への特別御  
加持祈禱。また、福引・ビンゴ  
ゲームと盛り沢山。  
今年の特別賞の行方は?  
大黒様も年に一度の里帰り!  
お待ちしております。

先月の参加者

谷川寛敬・高木昶・伊藤宗治・

大西敏明・土居可久子・高円富美子・

谷川まり子



いよいよ「ラニ・フラ・ホア」の  
ホイケ(発表会)開催の日が近づ  
いて参りました。  
2年に一度の会です。  
ゲストは、シンガーソングライタ  
ーのWATARUさん。ハワイア  
ンバンドのパームブリーズさんで  
す。

一部の最後は、沖縄の子守歌「童  
神」に私がフラを付けさせて頂き、  
娘と二人で、WATARUさんの  
歌と共にお届け致します。  
二部は、パームブリーズさんとの  
コラボもお楽しみ下さい。  
皆様のお越しを心よりお待ちしております。

日時 6月30日(日)

開場 PM1:00  
開演 PM1:30

会場 新川文化ホール

(大ホール)

入場無料

チケットがございませんので、  
ご遠慮なくお申し出ください。

